

プログラム

第1日目 7月5日(金)

会場：伊藤謝恩ホール(B2F)

9:00~10:20 シンポジウム1『MEGの最前線』

座長：中里 信和 東北大学大学院医学系研究科 てんかん学分野
柿木 隆介 自然科学研究機構 生理学研究所

- S1-1 脳磁図による痒みの脳内認知機構の解明
望月 秀紀
自然科学研究機構生理学研究所 統合生理研究系
- S1-2 聴覚誘発脳磁場の最前線
岡本 秀彦
生理学研究所 感覚運動調節研究部門
- S1-3 視覚刺激の特性から視覚誘発脳磁図を捉え直す
飛松 省三
九州大学大学院医学研究院 臨床神経生理学分野
- S1-4 小さな大脳皮質形成異常の診断における脳波と脳磁図の有用性
中里 信和
東北大学大学院医学系研究科 てんかん学分野

10:30~11:00 教育講演1

座長：加藤 天美 近畿大学医学部 脳神経外科

- EL-1 多チャンネルECoGによる脳機能局在と解読法の臨床応用
鎌田 恭輔
旭川医科大学医学部 脳神経外科

11:00~12:00 一般演題 口演発表1『磁気共鳴』

座長：青木 茂樹 順天堂大学医学研究科 放射線医学
菅野 巖 放射線医学総合研究所

- O1-1 頭部MRI画像における定量的頭表ランドマーク設定法MinR 10/20法の提案および妥当性の評価
續木 大介
自治医科大学医学部 先端医療技術開発センター 脳機能研究部門、
東京大学大学院教育学研究科 身体教育学コース
- O1-2 Multiband GE-EPIを用いた脳機能イメージングの高解像度化および静音化
—実用化を目指した検討—
菅原 翔
自然科学研究機構 生理学研究所、日本学術振興会 特別研究員
- O1-3 腹外側前頭前野および扁桃体における不快情動弁別タイミング
河野 理
東京都医学総合研究所 ヒト統合脳機能プロジェクト

- 1-4 知覚交代の背景にある全脳ネットワーク
下野 昌宣
東京大学 教育学部、インディアナ大学
- 1-5 慢性期HALリハビリテーションによる下肢運動時fMRI所見の変化
松下 明
筑波大学 サイバニクス研究コア、筑波大学 脳神経外科

12:10~12:55 ランチョンセミナー1

座長：飛松 省三 九州大学大学院医学研究院 臨床神経生理学分野
共催：エレクタ株式会社

- LS1 脳機能マッピングによる損傷脳の回復ダイナミズム
鶴田 和仁
潤和リハビリテーション振興財団 潤和会記念病院

14:30~15:30 特別講演1

座長：宇川 義一 福島県立医科大学医学部 神経内科学講座

- SL-1 In-Vivo Human Brain Imaging with New Brain Dedicated PET-MRI –
Studies of Parkinson's to Mental Disorders
Zang-Hee Cho, Ph.D.
Neuroscience Research Institute, Gachon University of Medicine and Science, Incheon, Korea

15:30~16:30 一般演題 口演発表2『聴覚』

座長：森 浩一 国立障害者リハビリテーションセンター
岡本 秀彦 生理学研究所 感覚運動調節研究部門

- 2-1 メロディ予期への長期記憶および短期記憶の影響
雨宮 薫
東京大学医学系研究科 感覚運動神経科学教室
- 2-2 潜在的・顕在的学習条件による聴覚統計学習効果の解明
大黒 達也
東京大学大学院医学系研究科 病態診断医学講座
- 2-3 fMRIを用いた音階錯聴現象における脳内過程の特定
王 力群
東京電機大学 総合研究所
- 2-4 音の空間的な広がり知覚の聴性誘発N1mへの反映
吉藤 裕佳子
東京大学大学院 医学系研究科
- 2-5 異なる周波数比を持つ和音の聴取時における脳磁界活動
大塚 明香
(独)産業技術総合研究所 健康工学研究部門

16:40~17:40 一般演題 口演発表3『言語』

座長：齊藤 延人 東京大学 脳神経外科
小林 俊輔 福島県立医科大学 神経内科

- 3-1 言語における脳の左右差および個人差の神経基盤：拡散テンソル画像法による検討
山本 香弥子
東京大学大学院総合文化研究科 相関基礎科学系
- 3-2 優位半球の上前頭回とブローカ領域とを結ぶ言語関連深部白質線維の術中皮質下マッピング
藤井 正純
名古屋大学大学院医学系研究科 脳神経外科学
- 3-3 Functional MRIによる言語機能mappingと覚醒下手術脳表刺激mappingの関連
増田 洋亮
筑波大学医学医療系 脳神経外科
- 3-4 高周波脳律動活動を用いた4D言語機能マッピングに向けて
國井 尚人
東京大学医学部 脳神経外科
- 3-5 MEGによる言語野マッピング
金子 裕
国立精神・神経医療研究センター病院 脳神経外科

17:40~19:00 シンポジウム2『NIRSの最前線』

座長：渡辺 英寿 自治医科大学 脳神経外科
星 詳子 東京都医学総合研究所

- S2-1 光トポグラフィーのてんかん焦点診断への応用
小黒 恵司
自治医科大学 脳神経外科
- S2-2 精神疾患についての臨床応用の現状
福田 正人
群馬大学大学院医学系研究科 神経精神医学
- S2-3 注意欠陥多動性障害におけるfNIRS計測を用いた右前頭前野の血流変化の検討
臨床応用を目指して
門田 行史
自治医科大学 小児科学
- S2-4 NIRSの信号原理を支える神経血管カップリング
正本 和人
電気通信大学、放射線医学総合研究所

会場：ギャラリー1 (B1F)

13:00~14:30 一般演題 ポスター発表A

座長：森 浩一 国立障害者リハビリテーションセンター
河野 理 東京都医学総合研究所 ヒト統合脳機能プロジェクト

- PA-1 高次脳機能障害患者における語流暢課題中の前頭部NIRSの変化
吉井 崇喜
京都府立心身障害者福祉センター附属リハビリテーション病院、
京都府立医科大学大学院医学研究科 精神機能病態学
- PA-2 大学生のIDS表出に関する予備的検討：近赤外線分光法および音響分析と発話分析による評価
庭野 賀津子
東北福祉大学総合福祉学部 社会福祉学科
- PA-3 乳児の表情に対する脳血流反応とアミラーゼとSTAIによるストレス評価
田邊 素子
東北福祉大学健康科学部 リハビリテーション学科
- PA-4 回転刺激における大脳皮質活動
隈上 秀高
日本赤十字社長崎原爆病院
- PA-5 課題関連成分分析法によるNIRS信号のヘモダイナミクス反応成分と全身性変動成分の課題
および刺激応答性
田中 宏和
北陸先端科学技術大学院大学 情報科学研究科
- PA-6 視覚刺激と聴覚刺激の違いにおける注意の持続性への影響
木村 茜
同志社大学大学院生命医科学研究科 医工学・医情報学専攻
- PA-7 GO/NOGO課題の難易度変化が脳の反応抑制に与える影響の検討
杉田 出弥
同志社大学大学院生命医科学研究科 医工・医情報学専攻 医情報学コース
- PA-8 視覚作業記憶課題中の健常高齢者とアルツハイマー型認知症患者の前頭前野活動の相違の検討
大星 有美
浜松医科大学 生体機能イメージング、浜松医科大学 分子病態イメージング
- PA-9 色温度環境の差異が注意の持続に及ぼす影響のfNIRSを用いた検討
大西 夏子
同志社大学大学院生命医科学研究科 医工学・医情報学専攻
- PA-10 リーディングスパンテストを用いたワーキングメモリの検討ーfNIRSを利用した基礎的検討ー
真島 希実
同志社大学大学院生命医科学研究科 医工学・医情報学専攻 医情報学コース

13:00~14:30 一般演題 ポスター発表B

座長：木下 利彦 関西医科大学 精神神経科
美馬 達哉 京都大学大学院医学研究科附属脳機能総合研究センター 臨床脳生理学

- PB-1 メントール水の嚥下は嚥下反射の惹起に要する脳活動を低下させる —fMRIによる解析—
宮田 隆司
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 リハビリテーション医学
- PB-2 虚記憶の記銘と想起に関わる神経基盤
阿部 修士
京都大学 こころの未来研究センター
- PB-3 Diffusional Kurtosis Imagingを用いたパーキンソン病における大脳皮質変性の定量解析；
Lewy病理との関連
鎌形 康司
順天堂大学医学研究科 放射線医学
- PB-4 耳鳴症の音量と苦痛度に関与する脳領域—安静時機能的MRIを用いた解析
上山 敬司
和歌山県立医科大学 解剖学第一講座
- PB-5 言語課題における「難易度」と脳賦活領域：fMRIによる検討
岡田 理恵子
近畿大学医学部 脳神経外科
- PB-6 言語野近傍病変に対する皮質皮質間誘発電位の有用性
鈴木 健吾
札幌医科大学医学部 脳神経外科
- PB-7 刺激長ミスマッチ陰性電位における刺激間隔の影響
原 恵子
東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科 生命機能情報解析学分野、原クリニック
- PB-8 メマンチンがアルツハイマー病の認知機能に及ぼす影響について-ERPでの検討
高野 雅嗣
獨協医科大学 神経内科
- PB-9 麻酔深度による前頭、側頭、後頭誘導脳波の関連性変化
林 和子
公立南丹病院 麻酔科、京都府立医科大学医学部 麻酔科学教室
- PB-10 大小の振幅のアンチサカードに対する前頭葉への磁気刺激の影響
岡野 智子
東京大学医学部附属病院 検査部

第2日目 7月6日(土)

会場：伊藤謝恩ホール(B2F)

9:00~10:20 シンポジウム3『MRIの最前線』

座長：福山 秀直 京都大学医学研究科附属脳機能総合研究センター
 定藤 規弘 自然科学研究機構 生理学研究所

- S3-1 認知心理学におけるfMRI研究の役割
 月浦 崇
 京都大学人間・環境学研究科 認知・行動科学講座
- S3-2 Diffusion tensor imaging and beyond: diffusional kurtosis imaging and Q space imaging.
 青木 茂樹
 順天堂大学 放射線科
- S3-3 脳波-fMRIの同時計測と睡眠研究
 宮内 哲
 独立行政法人情報通信研究機構 未来ICT研究所
- S3-4 7 Tesla MRIによる脳神経イメージングの新しい展開
 佐々木 真理
 岩手医科大学医歯薬総合研究所 超高磁場MRI診断・病態研究部門

10:30~11:00 教育講演2

座長：古賀 良彦 杏林大学医学部 精神神経科

- EL-2 ブレイン・マシン・インターフェースによる神経リハビリテーション
 牛場 潤一
 慶應義塾大学理工学部 生命情報学科

11:00~12:00 一般演題 口演発表4『磁気刺激』

座長：魚住 武則 産業医科大学若松病院
 寺尾 安生 東京大学 神経内科

- O4-1 MEGとナビゲーションTMSによる運動野マッピングの検討
 八木 和広
 潤和会記念病院 脳神経センター検査室
- O4-2 ヒト脊髄前角細胞における興奮性シナプス後電位(EPSP)の形状推定：
 二連発脳幹磁気刺激法での検討
 松本 英之
 日本赤十字社医療センター 神経内科、東京大学医学部附属病院 神経内科
- O4-3 一次運動野の反復単相性4連発経頭蓋磁気刺激QPSによる対側一次運動野への可塑性誘導
 堤 涼介
 東京大学 神経内科
- O4-4 前補足運動野に対する四連発経頭蓋反復磁気刺激がヒト逐次運動系列学習に与える影響
 清水 崇宏
 東京大学医学系研究科 神経内科学

○4-5 左下前頭回後部への促通性シータバースト経頭蓋磁気刺激は外国語模倣の精度を高める。

村上 丈伸

福島県立医科大学医学部 神経内科、ゲーテ大学 神経内科

12:10~12:55 ランチョンセミナー2

座長：花島 律子 東京大学医学部附属病院 神経内科

共催：株式会社ミュキ技研

LS2 精神科治療学におけるニューロモデュレーションの歴史と現在

中村 元昭

神奈川県立精神医療センター 芹香病院

横浜市立大学大学院医学研究科 精神医学部門

昭和大学医学部 精神医学教室

13:00~14:20 パネルディスカッション『超高磁場MRIの現状と日本の将来』

座長：福山 秀直 京都大学医学研究科附属脳機能総合研究センター

PD-1 超高磁場MRIへの期待 social neuroscience perspective

定藤 規弘

自然科学研究機構 生理学研究所

PD-2 超高磁場MRIの課題と今後の方向性

佐々木 真理

岩手医科大学医歯薬総合研究所 超高磁場MRI診断・病態研究部門

PD-3 高磁場MRS

五十嵐 博中

新潟大学脳研究所 統合脳機能研究センター

PD-4 超高磁場MRI研究の現状および今後への期待

程 康

独立行政法人理化学研究所・脳科学総合研究センター

PD-5 超高磁場MRIのための物理・工学サポート態勢に関して

浦山 慎一

京都大学医学研究科附属脳機能総合研究センター

14:30~15:30 特別講演2

座長：森 悦朗 東北大学大学院医学系研究科 高次機能障害学

SL-2 脳ネットワークイメージングによる可塑性と再生の機能構築解明

林 拓也

理化学研究所ライフサイエンス技術基盤研究センター(旧・分子イメージング科学研究センター)・

機能構築イメージングユニット

15:30~16:30 一般演題 口演発表5『マルチモーダル／マッピング』

座長：植村 研一 松戸市立病院
林 拓也 理化学研究所ライフサイエンス技術基盤研究センター(旧・分子イメージング科学研究センター)・機能構築イメージングユニット

- 5-1 頭皮上電位解析による脳疾患の識別とその画像化を行うNATシステム
武者 利光
株式会社脳機能研究所
- 5-2 脳動脈瘤手術におけるMEPモニタリング
五島 久陽
山口大学大学院医学系研究科 脳神経外科
- 5-3 中心前回の腫瘍病変に対する術前術中でのんかん焦点検索と各種脳機能マッピング・モニタリングの検討
越智 さと子
札幌医科大学医学部 脳神経外科
- 5-4 言語ネットワークにおける二重回路モデルの術前機能画像及び術中マッピングによる同定
前澤 聡
医仁会さくら総合病院 脳神経外科、名古屋大学大学院医学系研究科 脳神経外科
- 5-5 遷延性意識障害症例の音声刺激に対する反応。-fMRI, MEGによる解析-
河野 寛一
潤和会記念病院 リハビリテーション科

16:40~17:40 一般演題 口演発表6『光計測』

座長：石谷 薫 日本大学工学部 次世代工学技術研究センター
宮内 哲 独立行政法人情報通信研究機構

- 6-1 fNIRS実験時における音圧変化の影響の検討
井上 楓彩
同志社大学大学院生命医科学研究科 医情報学専攻
- 6-2 倍密度光トポグラフィー(DD-OT)の空間解像度の検討
横田 英典
自治医科大学医学部 脳神経外科
- 6-3 3次元MRI画像をもちいる定常輻射輸送方程式の数値計算
藤原 宏志
京都大学大学院情報学研究科 複雑系科学専攻
- 6-4 fMRIとの同時計測によるNIRS信号の深部、浅部成分分離手法の評価
舟根 司
株式会社日立製作所 中央研究所
- 6-5 近赤外線スペクトロスコピー(NIRS)を用いた広汎性発達障害の前頭葉機能についての検討
佐藤 利正
群馬大学大学院医学系研究科 神経精神医学、群馬県立太田女子高等学校

17:40~19:00 シンポジウム4『TMS, tDCS を用いた機能連絡の解析』

座長：藤木 稔 大分大学医学部 脳神経外科学
平田 幸一 獨協医科大学 神経内科
共催：株式会社ミュキ技研

S4-1 TMSとNIRSを使った脳機能連絡の解析

望月 仁志
宮崎大学内科学講座 神経呼吸内分泌代謝学分野

S4-2 QPS施行による安静時機能的結合の変化

小西 清貴
東京大学医学系研究科 統合生理学教室

S4-3 単発・二発刺激に基づく神経回路の解析

代田 悠一郎
東京大学 神経内科

S4-4 微弱電流による非侵襲的脳刺激の現在

金井 良太
University of Sussex, Sackler Centre for Consciousness Sciences, Brighton, BN1 9QH, United Kingdom